

一般質問から

公共下水道事業について

Q 八潮市の公共下水道事業を法適化し企業会計を導入する考えはありますか。

柳澤 功一

A 公共下水道事業は、地方

財政法上、公営企業とされ、企業会計と特別会計の相違点は経理が複式簿記か単式簿記かの点であり、独立採算制の原則は変わりません。また、企業会計のメリットは、繰入金等の財務内訳や使用料で賄うべき経費が分かるなど、使用料改定の際に分かりやすく説明できることが挙げられます。今後、整備を進める上で、本来使用料で賄うべき部分の繰入金の縮小を図

る必要性は、十分認識しています。

しかし、必要となる費用の全てを使用料で賄うことは、使用者への負担の増大や世代間の負担の公平化から、現時点では困難と考えています。引き続き、経営の健全化に向け、水洗化率の向上や使用料収入の増収が見込まれる地区の計画的整備に努めます。現時点で企業会計の予定はありませんが、情報公開の推進及び経営基盤の強化等から、調査・研究を進めて参ります。

危機管理体制について

Q 国では平成16年6月に国民保護法を制定し、県では「国民保護に関する埼玉県計画」が策定されました。

服部 清二

本市でも昨年11月に県内の他市に先駆けて武力攻撃や大規模テロが発生した場合、住民の避難誘導や救援活動を実施して、市民の生命、財産を守る「国民保護に関する八潮市計画」が策定されたが、今後の取り組みについて伺います。

施マニユアルや複数のモデル避難実施要領の作成など、今後、市として整備をしていかなければならない事項が数多くある中でそれらを整備し、それに基づいて各種の実践的な訓練の実施を計画していきたいと考えています。

A 埼玉県において25項目に関する国民保護関係マニュアルが策定されたので、本市においてもそれに沿って独自の実

妊産婦無料健診の拡充について

Q 子育て支援をより充実させるために、妊産婦健診の費用助成の拡充、妊産婦無料健診の回数拡大が必要であると考えます。市の考えをお伺いします。

戸川 須美子

A 妊産婦無料健診の回数拡大につきましては、子育て支援の充実を図るものと理解しております。

市といたしましては、今後、県の調整等を踏まえた上で、前向きに検討してまいりたいと考えております。



学校給食の滞納者について

Q 今、全国的に給食費を滞納する家庭が数多く存在しており、本市は近隣市の中でも多いとの報道がありました。その実態と滞納者が0パーセントの市町村もあると聞きますがどのような取り組みをしているのか伺います。

豊田 吉雄

振り込んでいるとのことであり、未納の場合は、学校長から保護者へ依頼し、保護者が学校長へ納付しているとのことでした。

A 本市は、近隣市の中でも滞納者が多いと報道されております。平成17年度未納額は6,964,015円で件数は332件です。収納率100パーセントと新聞発表されました市町に確認しましたところ、学校長の口座へ



地域資源を活用した市内事業者支援について

Q 地域資源を活用する市内企業に対し、新商品・サービスの開発・販売支援について「地域資源活用型研究開発事業」では、市内企業と大学や研究機関との連携による研究開発への支援とあるが、本市での対応は。

広沢 昇

定する地域資源を活用する取り組みが条件とされており、地域の特徴ある産業資源の創出が可能ななどの検討が必要になります。

A 市内事業者が新製品の開発などのために、公的団体や大学・民間などの試験機関を使用した場合に一部補助をしており、産学官の協働は有意義であると考えております。今回、創設される「中小企業地域資源活用プログラム」では、県の指

このことから、市内企業の参画の可能性を含め、当該事業について調査・研究していくとともに、国等の新しい施策について市内企業に対し、タイムリーに周知するよう努めてまいります。

公園行政について

Q 高齢者が年々増加する中で、高齢者の健康増進のために地域の身近な公園などに、軽い運動ができる高齢者向けの介護予防遊具の設置について。

武之内 清久

しかしながら、遊具数も少なく老朽化も進んでいることから、現状維持の補修等を行っている状況でございます。

A 現在、市内の公園に設置されております遊具は、子どもたちが遊ぶためのものを中心に設置しておりますが、健康遊具等としては八潮中央公園に背伸ばしベンチ、腹筋ベンチ、散策路、松之木公園に腹筋ベンチ、懸垂平行棒、バネ付き平均台、散策路等を設置しており、介護予防としてご利用いただけるものと考えております。

公園等での屋外活動は、市民の皆様の健康増進を図る上で有効なものと考えており、今後の公園施設の設置・改修を進めていく中で、ご提案の介護予防遊具につきましても、利用者に有効利用されるように遊具の種類や設置場所等、他市の事例なども参考に調査研究し、検討して参りたいと考えております。